



料金後納
ゆうメール

POST CARD

小泉直彦 絵画展 秩父の神様
二〇一八年一月十三日(土)～二十日(日)

会期中無休 営業時間 十時～十八時

作家在廊日 月十三日・十四日・二十日・二十一日

山 地平、空、顔の具象に見えながら、祈り、畏れを描いた心象風景。うつろ紙の端の裏に書き垂られた絵具、孤独な神聖世界を深く掘り下げていく。性、心の救いを求める為に見える。小泉直彦は埼玉県北西部にある秩父で生まれ育ち、盆地特有の閉鎖的な里山が人格形成に影響を与えた。大学で日本史を学ぶも中絶、以後絵を描き始める。幼少の頃から書文士格片を描き集める風変わりな生き立ち。本代の文片が放つ本無様なに絶望される。絶望的な存在に向けた切の通形。大きなもの、山と自分、神と自分、描かれるのは常に対象と自己対話である。時代が切り捨ててきた無難な道。たまたま効率の中にあっても、折えぬ大きな存在、それを手に感じて確かなものとして描く。何處も何處も塗り込めた絵具に夜の闇が伝わってくる。それは神の呪詛にも近い。アール・ヌーヴォーをはじめ、あらゆる描くことの可能性を問わねばならぬ。何故彼は描かなくてはならぬのか、生きざるため？ 要するにそれは貴方の心にも届くであろう。店主



ギャラリー うつわノート
埼玉県川越市小仏 渡町1-7-6
TEL 049-288-8715
MAIL utsuwanote@gmail.com
電車：川越駅 東武東上線・西武池袋線25分
本川越駅 西武新国線より徒歩20分
バス：新国線川越乗場(小仏)バス停から徒歩10分
車：ギャラリー専用駐車場は北側5-8番

小泉直彦 絵画展 秩父の神様 二〇一八年一月十三日(土)～二十日(日) 会期中無休

GALLERY
うつわノート